

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。

毎朝、学校の周りのマリーゴールドやペチュニアが皆さんを迎えてくれていますね。これは地域の方々がお花の準備から植え替えのお手伝いまでご協力いただき、5・6年生が大切に植えてくれました。土を掘り起こす人、苗を運ぶ人、様々な色が楽しめるように工夫してレイアウトする人、などなど、最後の水やりまでしっかりと活動してくれましたね。さすが高学年!!あつという間に素敵な「花のみち」ができました。ありがとうございました。そして、1・2年生が人権の花の贈呈式に参加し、クリーングリーン活動では中庭の花壇がさまざまな季節お花に彩られましたね。各クラスで協力した活動、ありがとうございました。お花いっぱい睦小になりました。

校長先生が地域の方と花言葉の話をしていたので、ちょっと調べてみました。すると、小さなひまわりのようなマリーゴールドの花言葉は「勇者」「可憐な愛情」というものがあります。ギリシャ神話の太陽神アポロンを待つ少女のお話からきているようです。黄色やオレンジの花びらが小さな太陽のように輝くこの花を見ていると、元気が湧いてきますね。「今日も一日頑張ろう」って。みなさんのお家の方も、「行ってらっしゃい」と見送ってから「おかえりなさい」と迎えるまで、みなさんに会えるのを待っていることでしょうか。今日はどんなお話をしてくれのかな?って。

そして、赤いペチュニアの花言葉は「決して諦めない」そう、1学期の最初に校長先生がおっしゃっていた「強い心を育てる」ことにつながっていますね。先週は町の陸上記録会がありました。11人のお友達が6位入賞を果たしました。おめでとうございます。結果は後からついてくるもの、それぞれの目標に向かって努力する姿がカッコ良かったですよ。走るのがちょっと苦しくても、跳ぶのがちょっと怖くても、緊張でちょっとドキドキしても、逃げずに正面から向き合えたこと、ちょっとだけ頑張ってみる「挑戦」ができたこと、自分をほめてあげて下さね。そして、やりきった自分の自信にしてほしいと思います。「強い心を育てる」そんな経験になったのではないのでしょうか。道徳のノートに「一緒に練習したり、本番も励ましあって支えあえたから頑張れて入賞できました。支えてくれる人に感謝して、…」という言葉がありました。毎日の練習で声をかけてくれた仲間たち、見守ってくれた先生方に感謝したいと。ちなみに、この大会の役員になっている先生方は前日からラインを引いたり、用具を運んだり準備を進めてくれました。もちろん当日もバスの運転手さんや引率の先生方、運営してくれる方々の支えがあってできるものですね。ありがたいですね。そういうことに気付くことができるのも素敵ですよ!!

一方で、残った5・6年生は算数「論理的思考ドリル」に挑戦しました。思考回路を意識しながら取り組み授業の終わりを告げるチャイムが…。それでも席を立たず「先生!解き方を教えてください」と自分が納得いくまで探究する姿に感心しました。「あ〜!!」って納得したところで休み時間に…「算数面白い!」の声に嬉しくなりました。形は変われど、「諦めない気持ち」「ちょっとだけ難しいことに挑戦する」そして「強い心を育てる」ことができている睦っ子に感動しました。

みなさんの姿に感心しているのは、先生だけではありません。今週、学校運営協議会の方々も睦っ子タイムに算数や英語に取り組む様子を見て、「算数の計算は一人一人が集中して取り組んでいて、英単語クイズではみんな楽しく取り組んでいて、それぞれに素晴らしいですね。」って感心していましたよ。「地域には自治会の行事がたくさんあって、開かれた学校教育へ、社会的課題を含めて解決するために学校運営協議会があります。地域の中にある小学校が良くなってほしい。勉強したい子が集まる!いい子供たちが育ってくれたらいいと思います。地域の発展のために。」と熱く語っていただきました。

応援してくれる人々がいる、支えてくれる人々がいることに感謝して、その想いに応えていけるといいですね。

それではまた来週 See you next week! Have a nice weekend!